

# 圏央道開通区間概要

●首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路です。現在までに約196kmが開通しています。

●今回開通区間の概要

路線名：国道468号 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

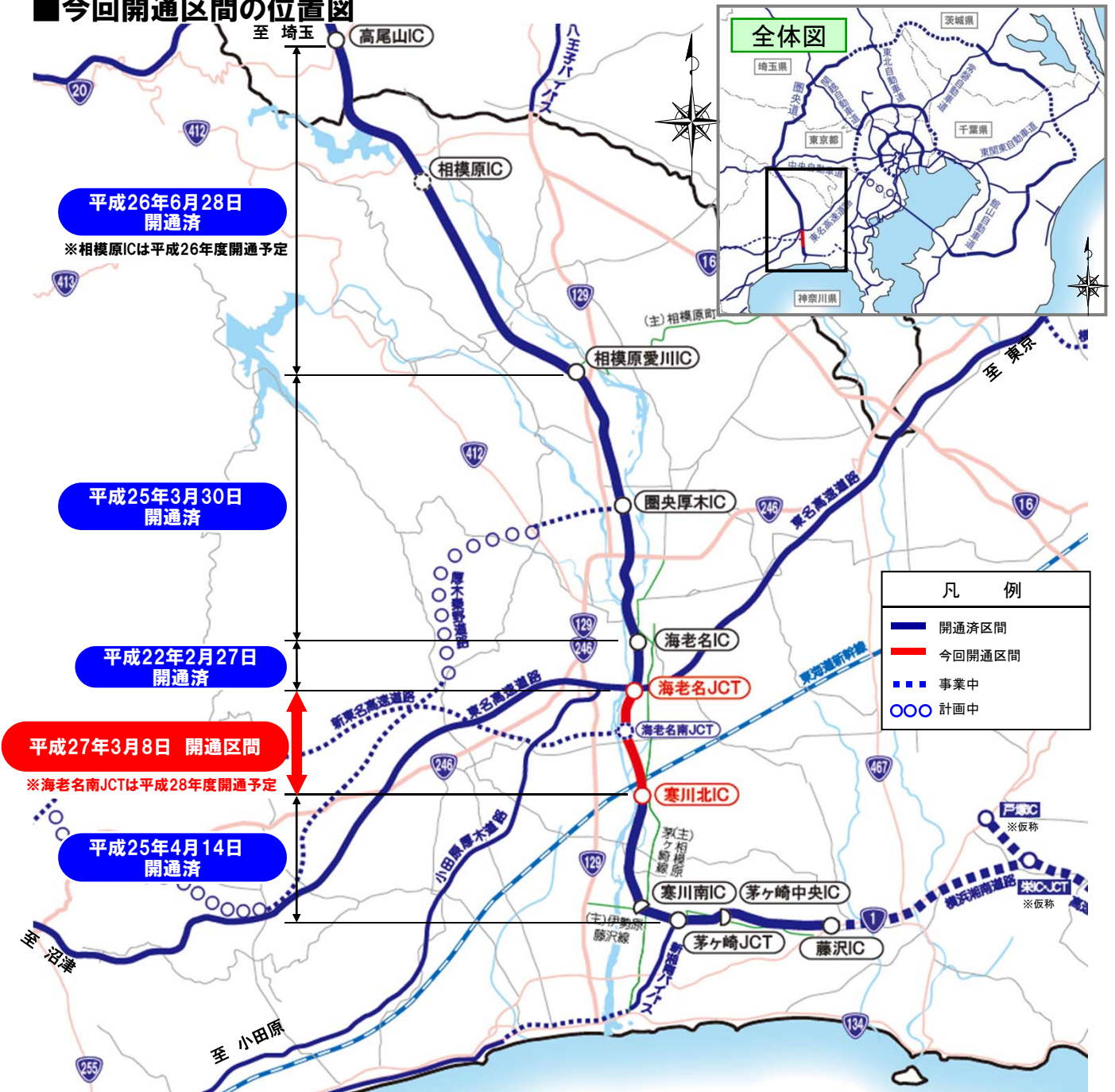
開通区間：寒川北IC（高座郡寒川町宮山）～海老名JCT（海老名市社家）  
こうざぐん さかかわちみやま えびなし しゃげ  
 （※海老名南JCTは平成28年度開通予定）

開通日：平成27年3月8日（日）

延長：4.3km

車線数：4車線

## ■今回開通区間の位置図



## ■今回開通区間の状況

えびなし しやけ

### ①海老名JCT(海老名市社家)



えびなし かどさわばし

### ②海老名南JCT(海老名市門沢橋) 平成28年度開通予定



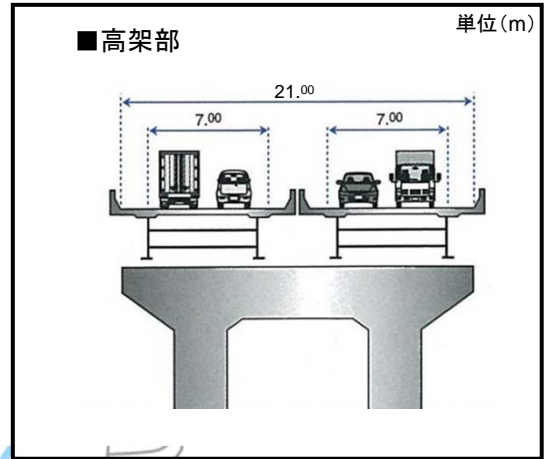
こうざぐんさむかわまちくらみ

### ③東海道新幹線との交差点(高座郡寒川町倉見)



平成26年9月撮影

## ■今回開通区間の標準断面図



凡例	
<span style="color: blue;">—</span>	開通済区間
<span style="color: red;">—</span>	今回開通区間
<span style="color: blue;">---</span>	事業中

## 整備効果①

## 国際競争力と成長 ～民需の拡大～

- 環状道路の整備により、沿線に物流施設や工場が立地する等、民間の投資を喚起します。
- 圏央道の整備を契機に沿線地域が「さがみロボット産業特区」に認定されるなど、地域経済の活発化が期待されています。

### 物流施設や工場の立地等、民間の投資を喚起

#### 【圏央道の早期に開通した区間】

・平成19年に全通した関越道～中央道間では既にストック効果が発現

市町村名	製造品出荷額（億円）		出典：工業統計調査 (H24/H21)
	H21	H24	
日高市	1,271	1,579	1.24
入間市	2,823	3,872	1.37
羽村市	3,823	6,350	1.66
日の出町	529	637	1.20
埼玉県+東京都	197,983	203,373	1.03

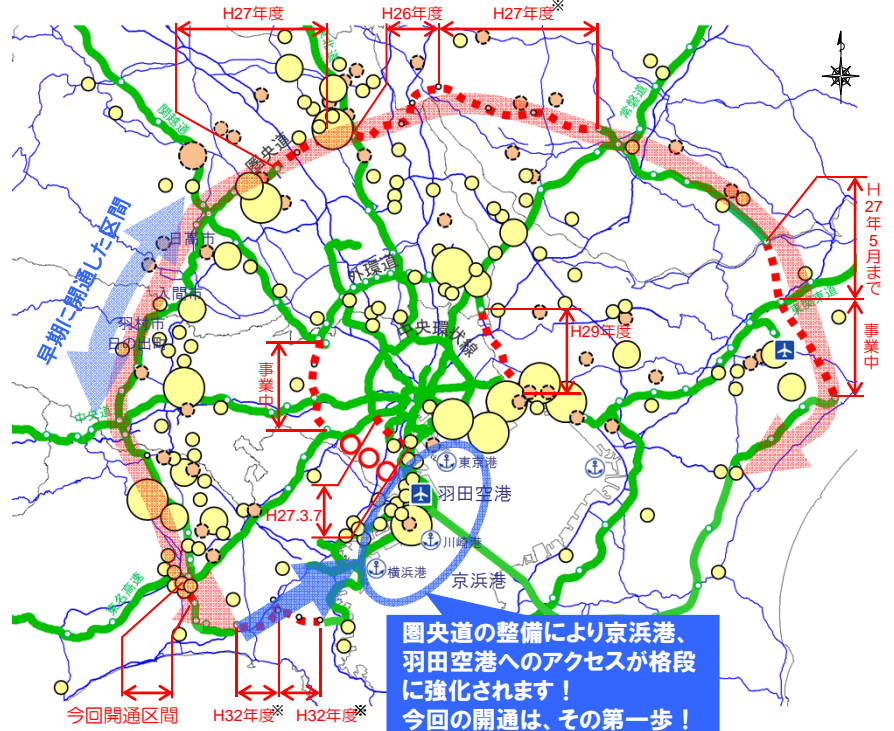
#### 凡例

道路	高速道路
高速道路(事業中)	国道
企業立地件数	
立地済み	立地予定
(H26年9月時点)	
○ 1～2件	○ 3～4件
○ 5件以上	

※区間の開通時期については、土地収用法に基づく手続きによる用地買収が速やかに完了する場合

出典) 国土交通省調べ

平成7年以降の物流施設、工業団地、工場の立地を抽出



### 圏央道の整備を契機に「さがみロボット産業特区※」が誕生

#### 【ロボット関連の実証実験等エリアと新規企業立地】

実証実験実施のため県内外から企業が集まり、本社や工場の新規立地も進む。

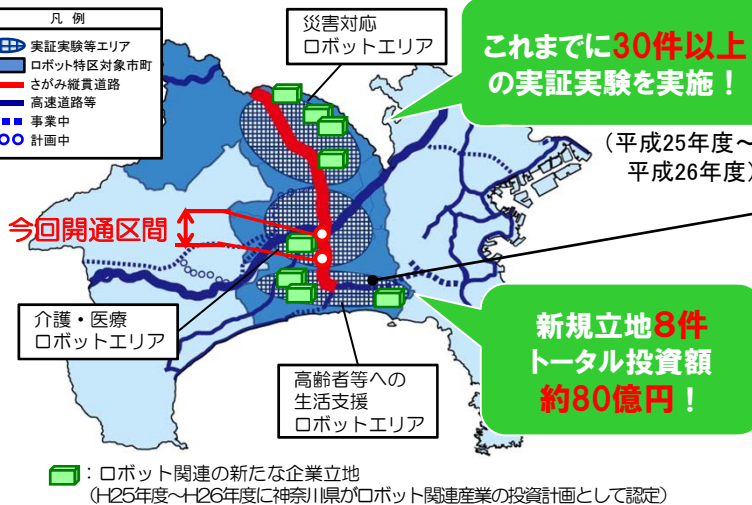
#### さがみ縦貫道路沿線がロボットタウンに！



写真出典：神奈川県HP

県では特区内に、特区イメージキャラクター「鉄腕アトム」の信号機を設置。ロボットをより身近に感じてもらう、生活支援ロボットの実用化・普及を通じた地域の安全・安心の実現を目指しています。

凡例	
実証実験等エリア	○
ロボット特区対象市町	■
さがみ縦貫道路	—
高速道路等	—
事業中	—
計画中	○



#### ※ さがみロボット産業特区

生活支援ロボットの実用化促進に向け、規制緩和等により研究開発・実証実験等の促進、関連産業の集積を図る。(相模原市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、愛川町)

#### ＜実証実験の実施事例＞ 高齢者等への生活支援ロボットエリア



写真提供：富士ソフト(株)

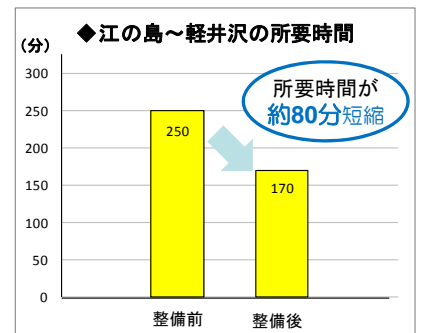
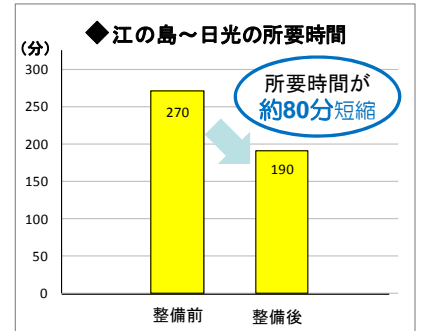
リハビリテーション・介護の一環として、日常会話やクイズ、ゲームなどのレクリエーションを提供することができるロボット

## 整備効果②

## 地域経済の好循環 ～広域的な観光交流の実現～

- 次々つながる圏央道により、神奈川ー栃木・群馬間の移動性が大幅に向上。
- 広域的な観光交流の実現により、新たな観光需要の喚起が期待されます。

### 湘南エリアと内陸との移動性が向上



所要時間算出は、平成22年道路交通センサスの混雑時旅行速度から算出、新規開通区間は規制速度から算出。

### 圏央道でつながる地域に湘南の魅力アピール

湘南地区観光振興協議会は埼玉県所沢市で観光キャンペーンを実施し、湘南地区の観光をPRした。(平成26年10月)



写真出典：湘南地区観光振興協議会

かながわシープロジェクト

「プロジェクトのきっかけは圏央道」黒岩県知事

「Feel SHONAN」をキャッチフレーズにさまざまなイベントやプロモーションを企画。神奈川の「海」の魅力の世界に向けて発信し、神奈川県により多くの人を訪れてもらうためのプロジェクト。プロジェクト発足の動機となったのが「さがみ縦貫道路」の整備！

写真出典：神奈川県「Feel SHONAN」HP

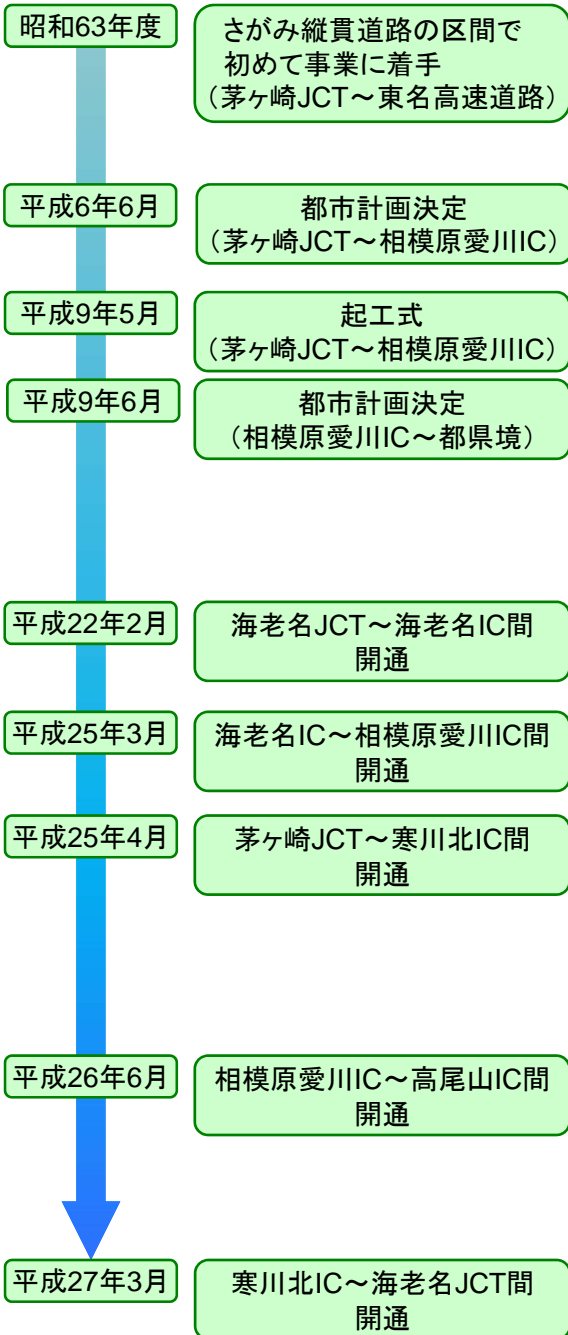
※区間の開通時期については、土地収用法に基づく手続きによる用地買収が速やかに完了する場合

# さがみ縦貫道路 全線開通までの経緯

- さがみ縦貫道路は、横浜湘南道路や高速横浜環状南線とともに圏央道の神奈川県区間を構成する自動車専用道路で、神奈川県における南北方向の大動脈を形成します。
- 平成22年2月に海老名JCT～海老名ICの区間が最初に開通し、順次延伸してきました。今回の寒川北IC～海老名JCTの開通により、さがみ縦貫道路としては全線開通となります。

●さがみ縦貫道路（圏央道） 延長：約34.0km  
ちがさきし にしくほ さがみはらし みどりく かわじり  
 区間：神奈川県茅ヶ崎市西久保（茅ヶ崎JCT）～神奈川県相模原市緑区川尻（都県境）

## ■さがみ縦貫道路の歴史



## ■沿線の主なできごと

- ▶ 平成7年 神奈川県総合防災センターができる
- ▶ 平成16年10月 神奈川県において「インベスト神奈川」策定  
※神奈川県の「インベスト神奈川」とは、企業立地を積極的に支援（低利融資、減税措置等）する制度。
- ▶ 平成21年 神奈川県の人口が900万人を超える
- ▶ 平成22年 相模原市が政令指定都市になる
- ▶ 平成25年2月 「さがみロボット産業特区」指定  
※神奈川県は、圏央道の全面開通を控え、さがみ縦貫道路沿線自治体にロボット関連産業を集め、新たな産業集積地を目指し、地域活性化総合特区「さがみロボット産業特区」の取組をスタート。
- ▶ 平成26年5月 「かながわシープロジェクト」発足  
※2020年の東京オリンピック開催や2014年度完成予定のさがみ縦貫道路の全面開通を控え、神奈川の「海」の魅力を世界に向けて発信する神奈川県のプロジェクト。



今回の開通により『さがみ縦貫道路』  
全線開通！！

# 参考

## 圏央道料金表

### ■主要インターチェンジ(IC)・ジャンクション(JCT)間の料金

<通常(深夜を除く)の料金(ETC)>

単位(円)

区 間		路線	距離(km)	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
寒川北	桶川北本	圏央道	86.6	2,340	2,880	3,440	4,680	7,640
寒川北	東京	圏央道⇄東名	38.2	1,010	1,240	1,520	2,080	3,430
寒川北	厚木	圏央道⇄東名	5.4	180	190	260	360	550
茅ヶ崎JCT	桶川北本	圏央道	91.7	2,500	3,140	3,700	5,040	8,260
茅ヶ崎JCT	東京	圏央道⇄東名	43.3	1,170	1,500	1,780	2,440	4,050
茅ヶ崎JCT	厚木	圏央道⇄東名	10.5	340	450	520	720	1,170

<深夜(0時~4時)の料金(ETC)>

単位(円)

区 間		路線	距離(km)	軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
寒川北	桶川北本	圏央道	86.6	1,940	2,370	2,840	3,880	6,340
寒川北	東京	圏央道⇄東名	38.2	810	970	1,170	1,560	2,510
寒川北	厚木	圏央道⇄東名	5.4	180	190	260	360	490
茅ヶ崎JCT	桶川北本	圏央道	91.7	2,050	2,550	3,020	4,130	6,770
茅ヶ崎JCT	東京	圏央道⇄東名	43.3	920	1,150	1,350	1,810	2,940
茅ヶ崎JCT	厚木	圏央道⇄東名	10.5	340	420	470	610	920

※上記は主要IC間の料金(ETC)のみを表示しています。上記以外のIC間の料金や割引後の料金、現金車の料金については中日本高速道路株ホームページ(HP)などで改めてお知らせいたします。

※茅ヶ崎JCTでは一般道との出入りはできません。茅ヶ崎JCTをご利用される場合は、新湘南バイパスの通行料金が別途かかります。

※各種割引の適用条件等の詳細については、HPをご確認ください。